

自由提案型優良住宅部品の認定に係る評価基準の作成について

このたび下記の品目について自由提案型優良住宅部品認定を希望する申請があり、財団法人ベターリビングではそれぞれについて評価基準の作成を予定しています。同品目についてB L 認定を希望される場合は、平成14年1月11日(金)までに下の連絡先までお知らせ下さい。

連絡先

(財)ベターリビング 研究企画部 企画課 藤井、折田、水上

〒102-0084 千代田区二番町4 - 5 相互二番町ビル

T E L 03-5211-0562,0564 F A X 03-5211-0593

記

1. 落下物防止庇(仮称)

(1) 部品の概要

集合住宅において、上階からの落下物に対し歩行者の安全を確保するために、1階部分の通路動線部分に設けるものです。落下物から歩行者の安全を確保することは、近年の集合住宅の高層化に伴い、その必要性がさらに高まっています。

また、落下物防止庇は一般にメンテナンスがしづらい箇所に設置されることが多いため、網材等の耐久性能に配慮しています。

(2) 基準策定の主なポイント

現時点で想定される「落下物防止庇」における検討事項は、主に次に挙げる項目と考えています。

寸法・取り合い

- ・支持方式
- ・庇長さ

機械的な抵抗力・安全性の確保

- ・落下物を想定した耐衝撃性
- ・メンテナンス時を想定した耐局部荷重性

耐久性の確保

- ・網材等の耐久性

維持管理、交換の容易性の確保

- ・網材のメンテナンス性
- ・取扱説明書の記載事項

2．漏水検知・給水遮断装置（仮称）

（1）部品の概要

住宅等における漏水の原因としては、パッキンの不良、ボールタップの故障、配管の老朽化などが挙げられ、さらに、寒冷地では凍結による配管の破損が考えられますが、漏電ブレーカやガス漏れ遮断器などと同様に、漏水を検知して遮断する装置に対するニーズが出てきています。また、寒冷地においては、元栓を閉めなくても給水を止めることができ、かつ給水管内の水抜きも行なうことができるなどの利便性もあります。

（2）基準策定のポイント

現時点で想定される「漏水検知・給水遮断装置」における検討事項は、主に次に挙げる項目と考えています。

機能性・快適性の確保

- ・流量センサーの検知性能

使用における安全性並びに保安性の確保

- ・操作パネルの電気的安全性

健康上の安全性の確保

- ・流量センサーや電磁弁の接水部の浸出性能

耐久性の確保

- ・電磁弁等の可動部の耐久性

適切な取り扱いの担保

- ・取扱説明書の記載事項（遮断時の水の復帰方法や水抜きの方法など）

3．蛍光灯用反射板（仮称）

（1）部品の概要

共同住宅の住戸外には各種照明器具が取り付けられており、それぞれ目的に応じた照度を確保した設置となっていますが、器具の経年劣化や壁の変色等から必ずしも適切な照度となっていない場合が多く見受けられます。

本部品は、既に設置されている照明器具に蛍光管とセットで取り付けることにより照度を上げることができるものであり、住棟共用部、自転車置き場等での防犯対策強化が期待できると考えられます。また、防犯性の向上等に適した照度とするためには、照明器具そのものや安定器を交換によることも可能ですが、本部品を使用することにより、使用可能な照明器具等の無駄な廃棄を避けることができます。

（2）基準策定の主なポイント

電気用品安全法（旧名称：電気用品取締法）との摺り合わせに関する検討が必要であるほか、現時点で想定される「蛍光灯用反射板」における検討事項は、主に次に挙げる項目と考えています。

寸法・取り合い

- ・ 蛍光管の長さ及び口径への対応

機能性・快適性の確保

- ・ 照明の質（照度、輝度等）
- ・ 蛍光管、蛍光管への取り付け部の温度上昇

機械的な抵抗力・安全性の確保

- ・ 蛍光管、製品自体の落下防止

耐久性の確保

- ・ 塗膜強さ
- ・ 塗膜付着強さ

維持管理の確保

- ・ 清掃時の耐薬品性
- ・ 交換時の容易性